

径

〔4年〕

12画
イ 彳 径 径 径 径

なりたち

旧字体は徑。縦系のまっすぐな意味をもった徑(④)と、道の意味のイ(ぎようにんべん)との会意形声字。「まっすぐな道」という意味の字で、「近道・細い道・小道」のこと。



徑

いみじゆく

▼まっすぐな道。近道。直徑：円周(球面)上の一点から中心を通り、反対側の円周(球面)に達する直線のこと。反対側に行くのに最も近いまっすぐな道の意味。半徑：直徑の半分。円周(球面)上の一点から中心までの距離。
▼直徑。口徑：筒状をした器物の口の部分の直徑。【用例】口徑の大きなピストル。
▼小道(細い道)。小径：小道(細い道)。幽径：人気のない、静かな奥深い小道。
よみかた 山径・直徑徑行

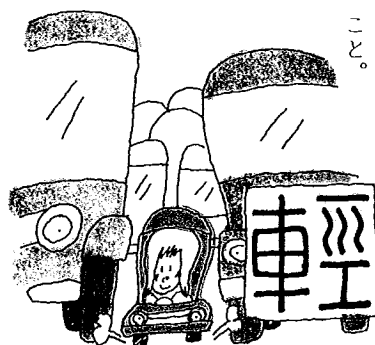
輕

〔3年〕

12画
斤 巨 車 輕 輕

なりたち

旧字体は輕。徑(④)(徑)の意味の亍(じゆ)と、車との会意形声字。徑(小道)を通ることの出来る車という意味の字。「小型の車・軽快な車」を表したもので、転じて、「軽い」こと。



いみじゆく

▼軽い。輕重：①軽いことと重いこと。また、軽いか重いか。②重要なことと重要でないこと。例輕量級：目方が軽いこと。例輕快：①軽々として動きが速い様子。②明るく気が軽い様子。【用例】軽快なリズム。輕装：身軽な服装。輕食：手軽な食事。輕音楽：クラシック音楽に対する、気軽に大衆的な音楽の総称。ジャズなど。
▼輕はずみな。慎重でない。輕率：輕はずみなこと。【用例】輕率な行為。
▼輕んじる。ばかにする。輕蔑(びえい)：輕んじてばかにすること。
よみかた 輕石・輕口・輕減・輕視・輕症・輕薄・足輕

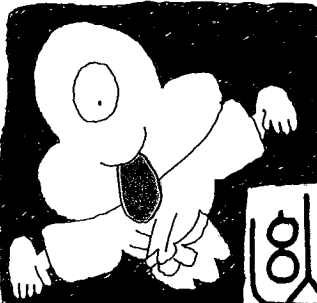
幽

〔9画〕

一 冫 宀 幽 幽 幽

なりたち

幽のいとぐちを表現した糸と山との会意形声字。幽のいとぐちは細くて微(秒)かにしか見えない。「微かに見える遠い山」を表した字。「微か・遠い・奥深い・静か」の意味。転じて、「暗い所・死の世界」。



いみじゆく

▼幽(秒)か。しずか。遠い。奥深い。幽境：奥深くしずかな境地(場所)。
幽谷：奥深い、しずかな谷。幽光：かすかな光。幽玄：趣が奥深くて表現することが出来ない境地(状態)。
▼暗い所。死の世界。幽閉：暗い所に閉じ込めらるること。監禁すること。幽界：死者の世界。幽魂：死者の魂。幽霊。幽霊：①死者の霊が姿を現したものの。②死者の魂。③あるように見せかけたもの。【例】幽霊人口

幻

〔4画〕

一 夕 夕 幻

なりたち

幽のいとぐちを拾い上げた形で、拾い上げたものかすかで見えない「有るか無いか認め難い様子」を表した字。「在るように見えて実は存在しないもの・幻」のこと。



いみじゆく

▼幻。実際には無いのに在るように見えるもの。また、たちまちのうちにはかなく消えてしまうもの。幻影：①幻と影。はかないものたどえ。②幻。幻覚：現実に無い物事が見えたり、聞こえたりする異常な感覚。幻想：実際にあり得ない物事があるように思うこと。取り留めもない思い。幻滅：思い描いていたことと違う現実を知り、がっかりすること。変幻：姿がたちまち現れたり消えたりすること。幻灯：スライドのこと。よみかた 幻術・幻惑・夢幻

幽幻